

令和3年11月7日(日)開催

「不登校対策セミナー」の感想・意見の紹介



★セミナーに参加された方々から、アンケートにより、ご意見やご感想をいただきました。公開のご了解いただいたアンケートの中から、いくつかを紹介させていただきます。(一部抜粋、分かりにくい所は、補足を加えさせていただきました)

保護者 A さん

- ・「愛着関係」と、聞くことはありましたが、その本当の意味を理解できていない所がありました。
- ・不安定な「愛着関係」でも、不登校にならず、子どもが、頑張っけて登校しているケースがあることを知りました。
- ・外的なストレスに対して、自分(子ども)を守ってくれるものが、「愛着関係」なのだ・・・と思いました。

保護者 B さん

- ・登校を渋るようになって1年ほど経ちますが、・・・
「子どもにとって辛い態度をとってしまったな」と・・・感じました。父親が、無理やり連れて行った時期もありました。
- ・夫婦で考えるべき点はいろいろあり、これからの関わり方の参考にさせていただきます。
- ・子どもが悪化してしまったのはなぜなのかを考えることより、目の前の子どもと、よりよい関係(「愛着関係」)を築いていきたいです。



保護者 C さん

- ・より安定した「愛着関係」のつくり方その1:「心の手抜きをしない」のお話を聞いた時、・・・
子どもが不登校気味になった原因について、自分の子どもへの関わり方を振り返ることができました。
- ・子どもの「甘え」と関わって、「反動形成」という行動様式があることを、初めて知りました。
子どもが、私に、反発的な言葉を返してくる気持ちの裏にあるものが、少し分かったように思います。
- ・「正しい理解」、「正しい共感」ができていなかったため、子どもと正しく関わっていきたくたいです。

保護者 D さん

- ・余計な一言を、たくさん言っていた自分に気づきました。
- ・「いたわり」、「ねぎらい」の言葉を一言、子どもだけでなく、家族に対してもかけていけば、家庭の中に、安心感と安全感がひろがっていくと思いました。
- ・このセミナーを、不登校で困っている人へ、是非広めていってほしいと思います。



地域の〇〇委員 E さん

- ・不登校、引きこもりについて、深く学びたいと思って参加しました。
- ・私たちの地域では、「当事者の会」的なものがスタートしたばかりで、安心できる拠り所となるものは、整っていません。
- ・何を大切に、何を話し合い、どう積み重ねていくか、現在模索中です。1月のセミナーにも参加し、より深く学びたいと思っています。

保護者 F さん

- ・今までの生活をふり返り、子どもとの心温まる関わりが、薄かったように思いました。
- ・自分自身、自分の親との「愛着関係」に課題があるように思っているため、1月の「サポートセミナー」で、より深く学びたいと思いました。



保護者 G さん

- ・わたしたちがよく耳にするようになった「愛着」という言葉が、「愛情」とは意味が異なることを、初めて知りました。
- ・中学生や高校生の不登校の具体的な事例を伺う中で、・・・
親子の安定した「愛着関係」は、不登校の改善はもとより、子どもの心の安定、成長、発達にも必要なものであることがよく分かりました。

保護者 H さん

- ・不登校の子どもは、不眠傾向であったり睡眠が浅かったりするケースが多いことを聞き、・・・
子どもが、朝なかなか起きられないのは、そのためか・・・と思いました。
- ・子どもは、睡眠に関する困りごとを話しませんが、・・・
子どもの体調のことをよく考えず、「〇時よ、起きなさい」などと、よく声かけをしていた自分を、深く反省しました。
- ・睡眠のことも含め、子どもへの体へのことに気を配りながら、子どもの気持ちを大切にしたい関わり方（「愛着関係」）を心がけていきたいと思いました。



タンポポの会 I さん

- ・新型コロナに感染するのが心配で、健康診断を受ける人が減っているというケースを伺い、・・・
大人でも、安全・安心が感じられなくなると、行動が止まってしまうんだなあ・・・と思いました。
- ・それと同じように、・・・
子どもを再登校につなげるには、より安定した「愛着関係」を築き、子どもが安心と安全を感じられる環境づくりを進めていくことが大事なんだと思いました。

セミナー担当 西村明倫

- ・不登校の改善につなげる具体的な方法が見えなくて、お困りの保護者さんは、たくさんいらっしゃいます。しかし、保護者が具体的に学べる場はほとんどないというのが実態です。
- ・鳥取県においては、公的機関が主催する保護者の学びの場は、皆無です。
- ・リードする人がいないのであれば、「私が、自分にできることを・・・」という気持ちで開催したのが、この「不登校対策セミナー」です。令和4年度は、米子市でも開催の予定です。